

## 1. [子育て支援について]

三刀屋町会場（三刀屋交流センター）

Q12：保育所の待機児童については待ったなしの状況であり、お母さんがすぐ仕事に復帰するため待機児童がなくなるようにしてほしいと、若いお父さんから非常に強く要望があった。待ったなしの状況のものは他にもいろいろあると思うが、働く世代としては喫緊の課題なので、是非待機児童の解消に向けて対応等をお願いしたい。

A：おっしゃる通り、昨今の社会情勢上、若い父母や祖父母もお勤めされている状態である。雲南市としては、平成24年度に三刀屋保育所の増築、斐伊保育所の改修及び木次こども園の開設をした。といっても、まだぎりぎりの状態なので、これからの新たな保育サービス策定に当たっては、需要を十分に把握し、待機児童が出ないように努めていく考えである。（健康福祉部長）

Q13：子ども医療について、就学前までだったものが小学校修了まで医療費が無料になったとの説明があったが、1市7町が中学校修了まで無料となっている。中学校修了まで無料化となれば相当お金が掛かると思うが、雲南市は将来的に可能性があるのか？

A：中学校修了までの無料化については、雲南市としては、基本的には義務教育修了まで拡充する考えである。検討のために、市単独事業として費用を試算したら約1億円必要となることがわかった。基本的には中学校修了まで無料の考えだが、まず第1段階として今回は小学校修了まで無料とさせていただいたところである。事業を始めて、まだ1カ月程度しか経過していない。どのくらいの医療費が掛かるのか見えていないので、今後、医療費の動向等を見極めながら、早い段階で中学校修了まで無料とできるように検討をしていきたい。（市民環境部長）